

「くらしと測量・地図展」について

2017年5月19日

一般財団法人日本地図センター

Tel: 03-3485-5417 Mail: ken2@jmc.or.jp

「くらしと測量・地図展」は、測量・地図が安全・快適なくらしを支えるために広く貢献していることを、都民の皆様にご理解を深めていただくとともに、地図利用のさらなる普及と促進を図ることを目的として、「測量の日」東京地区実行委員会（事務局：国土地理院関東地方測量部）と東京都が共催する展示会で、今年が25回目となります。

今回の展示では、「**地図で見る Cool Tokyo**」をテーマに私たちの身のまわりにあるさまざまな地図を紹介します。

開催日時：2017年6月7日（水）～6月9日（金）（入場無料）10時～19時（9日は17時まで）

開催場所：新宿駅西口イベントコーナー（新宿区西新宿一丁目西口地下街1号）

●日本地図センター 出展テーマ「東京から見る富士山、東京にある富士山」

東京から見る富士山

クールな東京を象徴するもの、それは何と言っても富士山です。世界200近い国の中で、首都からその国の最高峰が見える国はほとんどありません。しかも、年間100日以上見える首都は東京をおいてありません。東京は富士山が見える「望岳都」なのです。

建物や樹木が無ければ、山手、下町のどこからも富士山が良く見えます。建物に登らなくても路上からも望見できます。従って、富士見地名も多くあります。その代表が富士見坂です。残念ながらその多くは建物などにより見えなくなりましたが、今も奇跡的に見える所も残っています。

富士山を眺めるという視点から、地図と写真を使ってクールな東京をご紹介します。



東京スカイツリーより 樋口徹氏撮影

東京にある富士山

ところで、今の時期、気象的には富士山が最も見えにくい時期です。「本物」がダメならミニチュアがある！そうです、東京には「富士塚」というミニチュアの富士山があるのです。江戸時代後半に富士信仰が広がり富士登山が流行しました。しかし実際に登るのは大変なことでした。そこで、そこに登れば霊峰富士に登ったのと同じような御利益を得られるために作られたのが富士塚でした。都内には70以上残されています。

実際に「登山」し撮影した東京にある富士山を、地図と一緒にをご紹介します。

■日本地図センターならではの地図類、地図グッズなど

時層地図、デジタル標高地形図、地図扇子など各種地図関連商品も展示します。

「くらしと測量・地図」展のちらし

くらしと測量・地図展

～ 地図で見る Cool Tokyo ～

平成29年6月
7(水)～9(金)
10:00▶19:00 (9日は17:00)
会場:新宿駅西口広場
イベントコーナー
入場無料

主な展示内容 東京の見どころ(東京各地の地形や移り変わり) 関東地方立体地図 東京都・滝伏化学洞窟 東京時局地図
登記・測量無料相談 距離あてゲーム 測量教育機関展示

主催:「測量の日」東京地区実行委員会 共催:東京都 後援:新宿区

「測量の日」東京地区実行委員会構成団体
国土交通省国土地理院関東地方測量部
(一社)東京都測量設計業協会
(公社)日本測量協会関東支部
(一社)地図調製技術協会
(一社)地図協会
(一財)日本地図センター
東京土地家屋調査士会
中央工学校

問い合わせ先
「測量の日」東京地区実行委員会事務局
国土交通省国土地理院関東地方測量部
〒102-0074
東京都千代田区九段南1-1-15
九段第2合同庁舎 9階

この会場は公共交通機関をご利用ください。

明治安田生命ビル スバルビル
小田急エース南口 地下ロータリー 小田急エース北口
京王線新宿駅 丸の内線新宿駅
小田急線新宿駅 JR新宿駅西口

03-5213-2051(代表)

オリジナルはこちらです。 <http://www.gsi.go.jp/common/000187643.pdf>

問い合わせ先

〒153-8522 東京都目黒区青葉台 4-9-6 一般財団法人日本地図センター
地図研究所 文化事業部

Tel: 03-3485-5417 Fax: 03-3485-5593 Mail: ken2@jmc.or.jp